

令和3年5月12日

学生の皆さんへ

### 新型コロナウイルス変異株への対応について

倉敷市立短期大学  
学長 安達励人

岡山県内の感染状況が、切迫度が最も高い「ステージ4（爆発的感染拡大）」に初めて引き上げられるという、厳しい局面を迎えています。特に、変異株は若者への感染リスクが高いため、これまで以上の注意が必要です。そのため、本学では次の方針で対応します。

#### ○キャンパス内等で感染の可能性をなくすための対策

##### 1. 遠隔型授業を主体とします。

授業は、ハイフレックス型（対面型とオンライン型の同時実施）およびオンライン型等の遠隔方式を主体とします。ただし、ゼミや実験・実習など対面でなければ実施できない一部授業については、対面方式を継続します。5月末までの対応としますが、感染拡大状況によっては延長します。

##### 2. 基本を徹底します。

マスクの着用、手洗い、換気など、従来の感染防止対策の基本をさらに徹底します。

##### 3. 部活動の禁止を継続します。

部活動やサークル活動、集団でのダンス等の活動、課外授業は引き続き禁止します。

#### ○本学へのウイルス侵入の阻止（水際防御）

##### 1. キャンパス外での危険な行動はしないように強くお願いします。

キャンパス外での行動が、家庭内・学校内での2次感染につながっています。キャンパス外でも、日中の不要不急の外出を含めた感染リスクの高い行動をしないようくれぐれも留意してください。

##### 2. 基本の徹底を呼びかけます。

日々の健康づくりや健康観察、家庭内でのマスク着用など、キャンパス外でも感染防止対策の基本を徹底しましょう。

##### 3. 「何かあったらまず連絡」を周知します。

体調不良や感染が疑われる場合（身近な人が濃厚接触者になった場合や、感染リスクの高い行為をした等）は、登校せずに学生部に連絡をください。